

報 道 資 料

発表年月日：令和4年1月23日
担当部署名：地方独立行政法人奈良県立病院機構
奈良県総合医療センター
担 当：特命院長補佐 村田
連 絡 先：TEL 090-5164-5953、FAX 0742-46-6011

奈良県総合医療センターにおける 新型コロナウイルスの感染について

奈良県総合医療センターにおいて、1月21日(金)麻酔科医師の感染が判明及び1月22日(土)に入院中の患者1名が新型コロナウイルスに感染したことが判明しました。感染の経緯及び対応についてお知らせします。

1. 麻酔科医師の感染について

○経過等

感染者は、非常勤の麻酔科の男性医師です。

1月18日にワクチン接種を受け、翌19日から微熱の症状があり、1月20日に出勤し、手術室で1名の患者に全身麻酔を施術しました。その後、発熱したため帰宅となりました。

1月21日になっても症状が軽減しないため、PCR検査を実施したところ陽性と判明しました。

○病院の対応

当該医師と接触した患者1名及び職員20名に対して、1月21日、抗原定量検査を実施し、全員陰性を確認しています。

2. 3階東病棟 患者の感染について

○経過等

感染者は、奈良市在住の30代女性で3階東(産婦人科)病棟に入院中の患者です。

1月18日(火)に入院前PCRの結果、陰性を確認後に分娩目的で入院し、同日、分娩となりました。

1月21日(金)の夜から微熱と悪寒、全身筋肉痛の症状が出現したため、PCR検査を実施した結果、陽性と判明しました。

なお、当患者の新生児については、PCR検査結果は陰性でした。

○病院の対応

1)接触者のリストアップと検査の対応について

感染した患者と接触した者をリストアップし、1月22日、患者7名とスタッフ10名及びこの患者の新生児と同室であった新生児8名についても検査を行った結果、全員陰性でした。

2)病棟のスタッフ等の対応について

産婦人科病棟に係るスタッフ(医師、助産師等)の検査を1月22日から順次、実施していますが、現在のところ、対象者40名のうち28名の陰性が判明し、残り12名についてもPCR検査で確認中です。

3)入院患者へ周知

当病棟に入院中の患者には、感染者が発生したことと対応について、説明を行い、マスク装着、手指消毒など更なる感染防止へのご理解とご協力をお願いしました。

以上のほか、当患者の感染経路を特定する迄に至りませんでした。

また、院内においては、常にマスク装着と手指消毒を徹底していることとこれに関連する新たな感染者が発生していないため外来診療及び入院については、通常の医療を継続することとしています。

以上